平成26年度科研費(補助金分・基金分)の配分について公表しました。

10月10日、科学研究費補助金(補助金分)及び学術研究助成基金助成金(科研費(基金分))の配分結果について報道発表を行いました。応募のあった約15万4千件の研究課題に対して、約8万件(対前年度約1千2百件増)を採択し、総額約1,728億円(対前年度約23億円減)を配分しました。また、新規研究課題については、約10万4千件の応募に対し約3万件を採択し、採択率28.6%、総額約668億円となりました。

区分	研究課題数			配分額	1課題あたりの配分額	
	応募件数(件)	採択件数(件)	採択率(%)	(百万円)	平均(千円)	最高(千円)
新規採択のみ	(101,546)	(29,523)	(29.1)	(70,666)	(2,394)	(180,800)
	104,093	29,770	28.6	66,770	2,244	174,800
新規採択+継続分	(150,917)	(78,779)	(52.2)	(175,060)	(2,222)	(180,800)
	154,446	80,007	51.8	172,796	2,160	174,800

[※]配分額は直接経費

公表資料では、「細目別採択件数上位10機関(過去5年の新規採択の累計数)」など専門分野別、機関別の情報を充実しました。

詳細なデータについては、下記のホームページをご覧下さい。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1352401.htm

平成27年度科学研究費助成事業公募要領等説明会を実施しました。

9月4日から9月12日にかけ、全国8会場で、「平成27年度科学研究費助成事業公募要領等説明会」を文部科学省と日本学術振興会が合同で開催しました。

本説明会には、のべ3千人以上の方にご参加いただき、科学研究費助成事業の概要、平成27年度公募要領、研究費の不正使用、研究活動における不正行為の防止等について説明を行いました。

当日の資料については、下記のホームページをご覧下さい。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/1351771.html

学術調査官(科学研究費補助金担当)を任命しました。

8月1日付で、文部科学省の学術調査官(科学研究費補助金担当)27名のうち、14名を新たに改選、任命しました。科研費担当の学術調査官は大学等の現役の研究者により構成され、科研費の審査・評価、制度全般の改善、広報等に関する業務について、専門家の立場から幅広く関わっています。(人文・社会系:4名、理工系:12名、生物系11名)

審査委員を表彰しました。

日本学術振興会の学術システム研究センターでは、科研費の審査結果の検証を行い、翌年度の審査委員の選考に適切に反映させています。

このたび、平成26年度の審査を行った第1段(書面)審査委員約5,300名の中から有意義な審査意見を付していただいた審査委員170名を選考し表彰しました。表彰については、本会のホームページ等を通じて公表するとともに賞状と記念品を贈呈しました。

[掲載ホームページアドレス]

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/26_hyosho/hyousyou_2014.html

^{※()}内は前年度を示す。

[※]基金化及び一部基金化した研究種目については、平成26年度の当初計画に対する配分額を計上している。

^{※「}新学術領域研究(研究領域提案型)『生命科学系3分野支援活動』」、「特設分野研究」、「特別研究促進費」 及び「特定奨励費」を除く。